

連結自己資本規制比率

【2022年3月末日現在】

株式会社SBI証券

この書面は、金融商品取引法第57条の5第3項の規定に基づき、全ての営業所に備え置き、公衆の縦覧に供するために作成したものであります。

(単位：百万円)

基本的項目	(A)	248,415
補完的項目	(B)	61,173
	その他有価証券評価差額金（評価益）等	43
	金融商品取引責任準備金等	12,579
	一般貸倒引当金	550
	長期劣後債務	-
	短期劣後債務	48,000
控除資産	(C)	74,508
固定化されていない自己資本	(A) + (B) - (C)	235,080
リスク相当額	(E)	73,340
	市場リスク相当額	3,758
	取引先リスク相当額	45,918
	基礎的リスク相当額	23,663
連結自己資本規制比率	(D) / (E) × 100 (%)	320.5%

補完的項目として算入される短期劣後債務は下表の通りです。

劣後債務の種類	金額	契約日	弁済期日
劣後特約付借入金	48,000百万円	2021年6月28日	2024年6月28日

(ご参考) 連結自己資本規制比率の推移

2021年3月末	289.7%
2021年6月末	364.7%
2021年9月末	388.0%
2021年12月末	365.4%